

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	489	健康教育事業(負担金分)	会計	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	01	保健衛生総務費
担当部課名	健康福祉部 健康推進室		細目	102	保健事業
作成者氏名	清水健司	連絡先	細々目	02	健康教育事業
		22-9653			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	50歳以上の上野地区の市民	自らの努力により、生活習慣病が予防できるようになる。					
本年度事業内容	生活習慣病予防教室、健康体操教室、出前講座の開催						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	3,466	823	823
	委託料	1,557		
	報償費	1,549	465	465
	その他	360	358	358
合計(A+B)		4,906	2,263	2,263
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	1,117	548	548
	地方債			
	受益者負担	301	170	170
一般財源		3,488	1,545	1,545
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
生活習慣病予防教室(栄養教室)	人	153	159	165			
健康体操教室	人	261	280	300			
出前講座	人	1470	1480	1500			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
教室参加者数	参加者数の増は、「自らの健康は自ら守る」という自覚を高めることになる。	人	153 目標 ()	159	165
参加率	出前講座参加者/対象者	%	12.3 目標 ()	12.4	12.6

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>教室開催時には、血圧測定、体脂肪測定も希望により実施 各教室の修了者は、自主活動として、参加しない・できない人に勧奨する</p>

評価	必要性	4	市民の健康に対する意識改革のため、現状維持としたい	総合評価
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		
				B